## 「ICU/CCUの急性血液浄化療法の考え方,使い方 ver.2」〈2版1刷〉正誤表(2024年5月現在)

本書をご購入いただきまして誠にありがとうございます.本書に以下の誤りがございましたので,ここに訂正・加筆させていただきますとともに深くお詫び申し上げます.

訂正箇所	i	誤	正	更新日
p.4	図0-5	(誤)血液量 QB	(正)血液流量 QB	2024/5/15
p.10	⊠0-11	(誤) 一部書籍で正しい印刷がなされておりませんでした。	(正) 下記のアドレスより正しい印刷内容をご確認ください https://www.chugaiigaku.jp/images/00_11.pdf	2024/5/15
p.94	図2-35 下表の 「S: Stabikization期」の 右欄1行目	(誤)···全身血管透過性症候群 GIPS···	(正)···全身血管透過性 <mark>亢進</mark> 症候群 GIPS···	2024/5/15
p.94	図2-35 下表の左下 「E: Evacuation期」の4行目	(誤) ···後期目標志向型 <mark>体</mark> 液除去···	(正)…後期目標志向型輸液除去…	2024/5/15
p.95	この章のポイントの4行目	(誤)輸液過剰の合併症 <mark>を</mark> 改訂Starlingによる浮腫形成…	(正)輸液過剰の合併症と改訂Starlingによる浮腫形成…	2024/5/15
p.178	下から11行目	(誤)…② 濾過 <mark>率</mark> 〔つまり置換液(補充液〕流量〕…	(正)…② 濾過量〔つまり置換液(補充液〕流量〕…	2024/5/15
p.255	表8-2「クエン酸」の「モニタリング」	(誤) 測定頻度:	(正)測定頻度:回路内と全身イオン化カルシウム濃度 6~8時間ごと	2024/5/15
p.423	最下行	(誤)···(血漿流量QF 10∼50mL/分)···	(正) ··· (血漿流量QF 20~50mL/分) ···	2024/5/15
p.445	4行目	(誤)…ヘパリン 2,000~3,000単位静注し持続静注 40~60単位/時として	(正) …ヘパリン 40~60単位/kg 静注し持続静注 40~60単位/kg/時として	2024/5/15
p.469	下から5行目	(誤)…(≒50,000)	(正) ··· (≒50,000 <mark>Da</mark> )	2024/5/15
p.470	13行目	(誤)L//kg	(正) L/kg	2024/5/15
p.491	表16-5 「1点」の下4行目	(誤) 3.5	(正) >3.5	2024/5/15
p.504	3行目	(誤) …透析液流量 QD 20~40mL/分(1,000~20,000mL/時)…	(正) …透析液流量 QD 20~40mL/分(1,000~2,000mLs/時)…	2024/5/15
p.520	急性血液浄化療法処方チェックリス トの「設定」	(誤)□ 置換液流量QF	(正)□ 置換液流量QR	2024/5/15
p.528	シナリオ⑤の「置換液流量QR」	(誤)※効率を考慮して後希釈	(正)※効率を考慮して後希釈ですが、濾過率FFから前希釈も考慮	2024/5/15
p.556	13行目	(誤)…置換液流量QFに依存…	(正)…置換液流量 <mark>Q</mark> Rに依存…	2024/5/15
p.556	図18②-7中のQF(4か所)	(誤)QF (「限外濾過流量」および「置換液(限外濾過)流量」)	(正) QR (「置換液流量」)	2024/5/15
p.556	図18②-7 下部	<ul><li>(誤)☆薬物クリアランス:</li><li>=排液量=除水量+置換液流量=QF</li></ul>	(正)☆薬物クリアランス: =排液量=除水量+置換液流量	2024/5/15
p.556	下から7行目から6行目	(誤)…血液流量QBと置換液流量QFの両方に依存します…	(正)…血液流量 QBと置換液流量 QRの両方に依存します…	2024/5/15
p.557	図18②-8中のQF(6か所)	(誤) QF (「限外濾過流量」および「置換液(限外濾過)流量」)	(正) QR (「置換液流量」)	2024/5/15
p.568	1行目	(誤) (写第11章 Section 4 (p.351) 参照)	(正) (『第11章 Section 5 (p.361) 参照)	2024/5/15
付録の p.12	「クエン酸」の「モニタリング」	(誤) 測定頻度:	(正)測定頻度:回路内と全身イオン化カルシウム濃度 6〜8時間ごと	2024/5/15